

広報



PUBLIC
RELATIONS

うんぜん



ココロをひとつに、足並みそろえて！
(市民スポーツフェスタ運動会部門、10人11脚)

市民スポーツフェスタ (2~4)
市役所各部署のしごと (6~7)

移動市長室 (12~15)

市からのお知らせ満載

インフォメーション (18~21)

11月号

No.13

平成18年11月1日発行



市民ふれあい スポーツ フェスタ

↑ 熱いレースが繰り広げられた「小学校対抗リレー」

合併1周年を記念する「雲仙市民ふれあいスポーツフェスタ」が、10月8日(日)に吾妻中学校グラウンド及び吾妻体育館周辺において行われました。

当日は、抜けるような青空が広がり、ピーク時には、雲仙市内から約6000人が集まり、延べ入場者数も1万人を超えるほどで、運動会部門、ふれあい広場部門、健康づくり部門と三つの部門を設置し、雲仙市挙げての祭典となりました。

今回は、合併1周年を祝うイベントの一環として行われ、「雲仙市全域を健康で明るく活力に満ちた地域づくりにつなげて行こう」「雲仙市民として親睦融和の精神を育もう」という趣旨のもとに計画されたものです。

運動会部門では、9時20分から総合開会式を開催。大会会長でもある市長が「今大会で7つの町が一つになったということを肌で感じてください。そして、愉快で楽しい一日を過ごしてください。」と挨拶しました。続いて、小浜中学校2年の関愛里咲さんが「新しい市の誕生にふさわしいさわやかな笑顔と喜びを、すべての人と分かち合い、和気あいあいと楽しく競技することを誓います」と力強く選手宣誓しました。

競技に入ると、小学校対抗リレーで、いき

↓ 関さんによる選手宣誓





ステージで行われたさまざまなアトラクション



バザーや足湯コーナーなども大盛況



「アヅマクロス」を楽しむ参加者



なり会場の盛り上がりも最高潮に。中学校対抗による「風に負けるなベイビー」、老人会による「玉入れ」にも多くの声援が送られ、婦人会からは、「炭坑節」「フォークダンス」が披露されました。また、各町の自治会参加者による「与作と妻たち」「輪投げ」「力自慢」なども行われ、趣向が凝らされた競技に、悪戦苦闘しているようでした。そのほかにも、「各種団体リレー」や小学校5、6年生が、みんなの力を合わせて一生懸命走る「10人11脚」など、熱戦が繰り広げられ、観客も声からして応援していました。

このほか体育館では、健康づくり部門による「食と運動のカロリー診断」「太極拳による健康体操」「フラダンス教室」など運動を中心とした健康チェックが行われました。同時にアリーナでは、体育指導委員が考案したレクリエーションスポーツ「アヅマクロス」を紹介するコーナーや「綱引き」が行われ、多くの参加者でにぎわっていました。

体育館前のステージでは、「コンサート」「琉球國祭り太鼓」「小浜太鼓」「瑞宝太鼓」「観櫻火宴」などのアトラクションが行われ、その周辺では、「消防署はしご車体験」、長崎大学工学部の協力による「ロボット操縦体験」、島原農業高校の協力による「動物ふれあい体験」、「トランポックス体験」などのコーナーが設置されるなど、子どもから大人まで、多くの人が楽しんでいました。このほか、商工会、認定農業者団体などによる物産コーナー、「フリーマーケットコーナー」や「足湯コーナー」など盛りだくさんの「ふれあい広場」となりました。

最後は、ふれあい部門のステージ広場の総合閉会式で締めくくり、万歳三唱で大会の成功を祝いました。

運動会部門 競技結果

〔グラウンド競技〕

○小学校対抗リレー

男子

- 1位 千々石第一小学校
- 2位 愛野小学校B
- 3位 大正小学校

女子

- 1位 多比良小学校
- 2位 千々石第一小学校
- 3位 神代小学校

○風に負けるなベビー

中学生男子

- 1位 瑞穂中学校
- 2位 国見中学校
- 3位 愛野中学校

中学生女子

- 1位 国見中学校
- 2位 吾妻中学校
- 3位 愛野中学校

○玉入れ

- 1位 国見町老人クラブ連合会
- 2位 瑞穂町老人クラブ連合会
- 3位 小浜町老人クラブ連合会

○与作と妻たち

- 1位 千々石地区
- 2位 吾妻地区
- 3位 愛野地区

○各種団体リレー

一般の部

- 1位 小浜消防署
- 2位 チーム千々石
- 3位 スポーツ振興課

仮装の部

- 1位 十八銀行愛野支店
- 2位 コロニー雲仙
- 3位 長崎能力開発センター

○輪投げ

- 1位 愛野地区
- 2位 吾妻地区
- 〃 小浜地区
- 〃 南串山地区

○力自慢

- 1位 池田栄男(吾妻)
- 2位 増田孝宏(南串山)
- 3位 森瀬忠明(国見)

○10人11脚

- 1位 北串小学校B
- 2位 神代小学校A
- 3位 千々石第一小学校B

○消防団分団リレー

- 1位 国見支団
- 2位 瑞穂支団
- 3位 南串山支団

○ぶたさんこちら

- 1位 吾妻中学校PTA
- 2位 北串中学校PTA
- 3位 雲仙小中学校PTA

○安全運転

- 1位 千々石地区
- 2位 吾妻地区
- 3位 瑞穂地区

○長縄跳び

- 1位 小浜地区
- 〃 南串山地区
- 3位 瑞穂地区

〔体育館競技〕

○綱引き

- 1位 愛野地区
- 2位 千々石地区
- 3位 吾妻地区

①チアリーディング「DREAMS」による演技／②健康づくり部門で行われた「健康相談」／③「ふれあい広場」ではロボット体験コーナーも／④PTA対抗で行われた「ぶたさんこちら」／⑤中学生がパラシュートをバトン代わりにリレーする「風に負けるなベビー」／⑥老人会の皆さんによる「玉入れ」／⑦体育館の駐車場で「はしご車体験」コーナー／⑧「小学校対抗リレー」女子の部門でも熱戦となりました／⑨なかなか思いどおりにいかない「輪投げ」／⑩今大会では、さまざまなスポーツシーンで地球環境問題を考えることを推奨する「エコフラッグ」を掲げ、雲仙市が参加団体として認証されました



パブリック・コメント

皆様のご意見をお寄せください

パブリック・コメントとは、市政に関する基本的な計画などの策定等の際に、その案の内容やその他の必要事項を公表し、広く市民等の意見を求め、寄せられた意見を考慮して計画等を決定するとともに、市民から寄せられた意見とそれに対する市の考え方を公表する制度です。

この制度は、計画等の意思決定段階において、市民等が市政に参加する機会を拡充し、市政運営における公正の確保と透明性の向上に努め、市民との協働によるまちづくりの実現を図ることを目的としています。

■今回意見を募集する案件

意見募集案件	雲仙市市民憲章 素案	雲仙市地域防災計画(案)	雲仙市国民保護計画(案)
募集期間	平成18年11月1日～平成18年11月20日	平成18年11月1日～平成18年11月30日	平成18年11月20日～平成18年12月15日
案件の趣旨・目的	市としての理念やまちづくりの方向性を明らかにし、市民一人ひとりがまちづくりに主体的に関わっていくための「行動規範・目標」、「道しるべ」となるものです。	雲仙市地域防災計画は、災害対策基本法に基づき作成するもので、災害時における市民の避難や役割を定める計画です。	雲仙市国民保護計画は、国民保護法に基づき作成するもので、武力攻撃やテロに対して市民の避難や救援などにかかる事項を定める計画です。
資料	雲仙市市民憲章 素案 美しい雲仙岳、恵み豊かな有明海と橘湾、悠久の歴史にはぐくまれた雲仙市。 わたしたちは、市民としての誇りと責任を持ち、互いに手をたずさえて、未来に羽ばたくまちをつくりたい。 1. 水と緑を大切に、 こころやすらぐまちを愛します 1. 文化と伝統を生かし、 こころ豊かな人を育てます 1. 思いやりと感謝のこころで、 笑顔の輪を広げます 1. 人と自然を調和させ、 活気ある産業を育てます 1. きまりを守り、安心して 暮らせるまちをつくりたい	雲仙市地域防災計画(案) 第1編 災害対策編(風水害等) 総則、災害予防計画、災害応急対策計画、災害復旧計画 第2編 地震災害対策編 地震対策計画、地震災害予防計画、地震災害応急対策、地震災害復旧計画 第3編 活動火山「雲仙岳」災害対策編 総則、各種情報の収集連絡等、組織等の確立、警戒・避難対策、災害応急対策、防災知識の普及 第4編 資料編 詳しくは、市役所市民課および各総合支所管理課にて、平日午前8時30分～午後5時15分まで閲覧できるほか、市のホームページからダウンロードしてご覧いただけます。	雲仙市国民保護計画(案) 1. 総論 2. 平素からの備えや予防 3. 武力攻撃事態等への対処 4. 復旧等 5. 緊急対処事態への対処
応募資格	・市内に居住し、かつ住所を有している人 ・市内に事務所または事業所を有している人 ・市内の事務所または事業所に勤務する人 ・市内の学校に在学する人		
応募方法	ご意見のほかに、住所、氏名を必ず記載して、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは直接持参により、下記提出先に提出してください。なお、市外在住の人は、事務所、事業所または学校名も必ず記載してください。		
提出先	〒859-1107 雲仙市吾妻町牛口名714番地 雲仙市役所 企画課 企画政策班 0957-38-3514 kikaku@city.unzen.nagasaki.jp 市役所企画課または各総合支所管理課	〒859-1107 雲仙市吾妻町牛口名714番地 雲仙市役所 市民課 市民安全班 0957-38-2755 shimin@city.unzen.nagasaki.jp 市役所市民課または各総合支所管理課	
問い合わせ	市役所企画課 企画政策班	市役所市民課 市民安全班	



7月1日に機構改革を行い、6部6局2課6総合支所になりました。市民の皆さんに接する機会の少ない部署などもありますので、今回は、私たちが本庁の各部署の仕事を紹介します。ご用の際は、ぜひ私たちに会いに来てください。

雲仙市役所のしごと



上下水道局(2課) NEW

【愛野庁舎別館】

安全でおいしい水を市民の皆さんへ届けるための水質チェックや水道工事の施工の水道料金などの仕事については水道課。きれいな海や川、清潔で快適な環境づくりを行うための下水道整備や下水道料金、合併浄化槽などについては下水道課が行っています。



坂田 徹(水道課 給水班)

雲仙市役所のしごと



議会事務局

【本庁舎3階】

議会や委員会の運営、議会の広報・広聴に関することや、議員の報酬などの仕事を行っています。



松尾 泰浩(議会事務局 議事調査班)

雲仙市役所のしごと



農林水産環境部(2課)

【ふるさと会館1階、2階】

農業行政、畜産、林業・水産業振興、地産地消の推進や雲仙ブランドなどの仕事は農林水産課。環境保全や家庭から出るゴミなどの仕事は環境政策課が行っています。



宮本 忠房(農林水産課 農業班)

雲仙市役所のしごと



農業委員会事務局

【ふるさと会館2階】

農業委員選挙人名簿登載事務や農業者年金、農地転用、農地貸借、農地等の利用調整などの仕事を行っています。



高橋 文子(農業委員会事務局 農地班)

雲仙市役所のしごと



市民福祉部(2課)

【愛野庁舎1階、2階】

福祉課と保護課の2課に分かれています。福祉課は、保育所の入退所や児童手当、介護保険、福祉医療、身障者手帳の交付などの仕事があり、保護課は生活保護事務の仕事を行っています。



松山 安則(福祉課 障害福祉班)

雲仙市役所のしごと



監査事務局

【本庁舎3階】

市の会計監査の計画立案・調整、出納検査や決算審査などの仕事を行っています。



大山 真一(監査事務局 監査指導班)

雲仙市役所のしごと



市民生活部(4課)

【本庁舎1階】

市民生活部は市民課・保険年金課・税務課・健康づくり課の4課に分かれています。まず、市民課は戸籍・住民票・各種証明書発行や、市民相談窓口、自治会関係、消防防災関係などの仕事を行っています。税務課は市税等に関する仕事をすべて行っています。保険年金課は国民健康保険や老人保健医療・国民年金の仕事を行っています。市民の健康に関する仕事は健康づくり課が行っています。



川原 功一(市民課 市民安全班)

観光商工部(3課) NEW

【ふるさと会館1階】

観光事業の企画、観光施設整備や観光客の誘致、観光の宣伝などの仕事を行う**観光課**。商工振興、雇用の促進や企業誘致などの仕事を行う**商工労政課**。住みよいまちづくりのための企画・立案や都市計画事業などの仕事は**まちづくり課**が行っています。

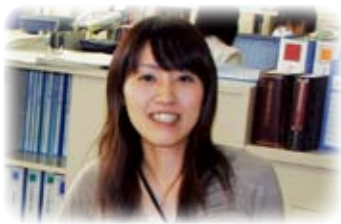


永田 圭史郎(まちづくり課 まちづくり班)

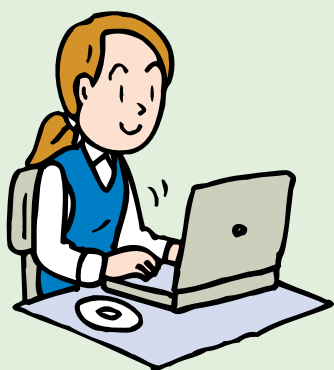
教育委員会事務局(4課)

【千々石庁舎2階】

学校予算、教育委員会等の会議や、奨学資金などの仕事を行う**総務課**。学校や幼稚園の経営管理、就学援助などの仕事を行う**学校教育課**。社会教育関係や文化財保護などは**生涯学習課**。社会体育や学校保健・学校給食に関することは**スポーツ振興課**が行っています。



近藤 真生(学校教育課 教育指導班)

**会計課**

【本庁舎1階】

公金の収入・支出、決算書作成、物品の出納・保管などの仕事を行っています。



山本 一彦(会計課 支出班)

選挙管理委員会事務局

【本庁舎1階】

市民課に事務局があります。選挙啓発、公職選挙法による選挙などの仕事を行っています。



村山 岩穂(市民課 市民生活班)

企画課

【本庁舎2階】

市の基本構想、振興実施計画や地域審議会、国際交流、移動市長室などの仕事を行っています。

左:三宅 勝也(企画課 企画政策班)
右:村上 輝晃(企画課 地域振興班)**総務部(5課)**

【本庁舎2階】

市長・助役の秘書、ホームページ・広報紙作成などの仕事を行う**秘書広報課**。職員の給与等や、条例・規則の制定、行政改革などは**人事課**。また、予算編成や予算執行管理、決算に関する仕事などを行っている**財政課**。市の財産管理や契約事務の仕事を行う**管財課**。電算処理、電子情報の保護や各種統計調査などを行う**情報統計課**があります。



井上 法子(秘書広報課 秘書班)

建設整備部(5課) NEW

【本庁舎別館】

7月の機構改革で土木部門が統合されて建設整備部となりました。公共土木施設整備計画・土地改良事業、道路・河川などの管理や市営住宅に関することは**監理課**。農林道や漁港整備などは**農漁村整備課**。市道、河川改良や急傾斜地崩壊対策などを行う**道路河川課**。市の建築物の設計・工事を行う**建築課**。事業用地の取得・登記などは**用地課**で行っています。



古賀 正興(道路河川課 道路班)

輝く人



第61回国民体育大会（のじぎく国体）
レスリング少年男子フリースタイル 50kg 級

優勝

岩永 竜太くん（吾妻）

日本の頂点へ！

今年夏に行われた全国高校総体大会。3位入賞という結果にも笑顔はなかった。「集中が切れた」。悔しさを胸に、そして誓った。「鍛え直して一番上を狙う！」厳しい練習を乗り越え臨んだ、第61回国民体育大会。有言実行。見事、レスリング少年男子50kg級で日本の頂点に輝いた。レスリング競技日本一と聞き、いかつい高校生をイメージしながら、島原高校へ出向いた。会って驚いた。なんとさわやかな笑顔。しかし、その下は全身鍛え上げられた筋肉。日本一の人物を目の前に不思議な気持ちになった。

岩永君（高3）は、中学時代には柔道をしてきたが、成績は郡大会3位程度だったとか。2003年「長崎ゆめ総体」レスリング競技でベスト8となった兄の将平さんを目標に島原高校レスリング部へ。柔道よりもレスリングの方が厳しい競技だと話す。「柔道では、投げに集中していたが、レスリングは、投げた後もポイントを獲得し続けなければならない

い。3ピリオドの間、常に次の次を考え、戦い抜かなければならないから」

1年生の2学期から喜多監督宅へ下宿生活に入り、進学校でもある島原高校で勉学にも励みながら、厳しい指導の元、練習を重ねてきた。昨年国体5位、今年高総体3位。兄は越えたが、誓ったことがあった。更に努力した。いざ、のじぎく国体へ。そして決勝、接戦の末延長戦を制した。努力が報われた。

「とにかく、気持ちだけは、絶対負けないと思っていました。気持ちで負けたらお終いなんです」と競技中の表情とは違って、さわやかな笑顔で話してくれた。今後の目標としては、「レスリング競技を続け、更に上を目指したいので、大学へ進学したい」とのこと。どこの大学と聞くと、「まだ言えませんが」そこで、お兄さんはと聞くと、「群馬大です」じゃあ、岩永君も、と聞くと、「ははは」とまた笑顔。まだまだ高校生の一面も。岩永君のオリンピック出場という勝手な想像をしながら、今後の活躍を期待したい。



Topicsワイド



↑見事に全国大会出場を果たした小浜中学校吹奏楽部のみなさん



結果発表を待つ各県代表29校→

3年連続で全国の舞台へ

第24回九州マーチングコンテスト

第24回九州マーチングコンテストが、10月18日に大分県別府市で行われ、小浜中学校吹奏楽部が3年連続となる全国大会出場を決めました。

このコンテストには、九州各県から代表29校が出場し、緊迫した雰囲気の中、息のあった演奏と乱れない演技が展開され、日々の練習の成果を堂々と披露しました。15校が金賞を受賞するというハイレベルな大会となり、その中でも全国大会に出場できる上位3校に、見事、小浜中学校が選ばれました。

同校吹奏楽部は、今年8月に「県中学校文化活動推進校指定事業」の指定を受けており、今後の更なる活躍が期待されます。

全国大会は、11月19日に千葉市幕張メッセ・イベントホールで行われます。また、11月5日に小浜体育館で、出場記念コンサートを開催します。



部長 中村菜央さん

「十分に完成していないまま九州大会を迎え、みんな緊張していたが、『全国大会へ行こう』を合言葉に、集中して演技・演奏ができた。全国大会へ出場することができ、うれしい。次の目標は、全国制覇。大会まで1カ月、みんなで心を一つにしてがんばっていきたい」



指導者 森下晃英さん

「九州大会ですばらしい演奏をしてくれました。県大会から1カ月、子どもたちが本当にがんばってくれました。それを支えてくださった保護者の皆さん、先生方、地域の皆さんに感謝しつつ、全国大会ではさらなる活躍を期待しています」

小林くんが最優秀賞を受賞

第18回長崎県まちづくりの絵コンクール

これからの時代を担う子どもたちのまちづくりに対する関心を高めることを目的として行われている「第18回長崎県まちづくりの絵コンクール」の審査会が、10月4日に行われ、市立大正小学校1年の小林将寛くんの作品が、見事に最優秀賞を受賞しました。

18回目となる今年は、県下129校から1,166点の応募があり、最優秀賞1作品、優秀賞5作品、入選14作品および、奨励賞71作品が選ばれました。

小林くんの作品は、審査員から「細かいところまで気を配って描かれていた」「車のスピード感もあり、こんなまちがあればいいなという気持ちが楽しく伝わってくる作品」といった評価を受け、各学年の優秀賞の中から、最優秀賞として選ばれました。

また、市立北串小学校4年の宮田エリカさんの作品も入選に選ばれました。

詳しくは、長崎県のホームページ「第18回長崎県まちづくりの絵コンクール」〈<http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~toshi/kon2006/top2006.htm>〉をご覧ください。



小林将寛（こばやしまさひろ）くん

市職員などの給与等を公表します。

人事行政運営等の状況を公表し、その公平性や透明性を高めることを目的に、「雲仙市人事行政運営等の公表に関する条例」を制定し、本年4月から施行しています。市では、皆様に職員の任免や給与の状況、勤務時間その他勤務条件などの情報を正しく知っていただくために、これらの状況について、毎年、市のホームページや広報誌などを通じて公表します。

今回の公表は主として平成17年度の状況を掲載しています。

1 職員の給与の状況

(4) 特別職の給料報酬等 (18.4.1現在)

市長等の特別職の給料や市議会議員の報酬の額及び支給割合は、特別職報酬等審議会の答申を受け、市議会の審議を経て条例に定められています。

区 分		給料報酬等月額	
		雲仙市	類似団体における最高／最低額
給料	市長	859,000円	960,000円／ 747,000円
	助役	696,000円	770,000円／ 592,000円
	議長	430,000円	475,000円／ 310,000円
	副議長	361,000円	410,000円／ 220,000円
報酬	議員	344,000円	380,000円／ 200,000円
	市長・助役	6月期 1.60月分・12月期 1.70月分	
期末手当	議長・副議長・議員	6月期 1.60月分・12月期 1.70月分	
	区 分	特別給として勤続期間1年につき	支給時期
	退職手当	給料×600／100	退職時
	収入役	給料×250／100	退職時

(5) 職員の初任給料の状況

区 分 (18.4.1現在)		決定初任給	
		雲 仙 市	国
一般行政職	大学卒	170,200円	市と同じ
	高校卒	138,400円	
教育職	大学卒	179,600円	－
	高校卒	135,600円	－
技能労務職	中学卒	123,900円	－

(6) 一般職員手当の状況(一般会計)

区 分		18年度支給割合				17年度実績
		雲仙市	期末手当	勤勉手当	国 期末手当・勤勉手当	
期 末 ・ 勤 勉 手 当		6 月期	1.4月分	0.725月分	市と同じ	684,692千円
		12月期	1.6月分	0.725月分		
		職務上の段階、級等による加算措置 有				
区 分		支 給 額				17年度実績
地 域 手 当		対象地域 長崎市 給料、扶養手当、管理職手当合計額の3%				76千円
特 殊 勤 務 手 当		伝染病防疫業務手当			処理1回 1,000円	1,018千円
		滞納処分事務手当			処分1日 500円	
		滞納徴収事務手当			徴収1日 300円	
		行旅病人及び死亡人取扱い手当			1件 (病)1,000円・(死)2,000円	
		水道施設管理手当			1月 2,000円	
		社会福祉業務手当			家庭訪問従事1日 200円	
		保育士手当			1月 2,000円	
時 間 外 勤 務 手 当		(給料月額＋月額支給特殊勤務手当)×12月×(支給割合)／1936				164,042千円
扶 養 手 当		配偶者 月額13,000円・その他被扶養者 1人 月額5,000円～11,000円				68,952千円
住 居 手 当		借家・借間利用者 月額上限27,000円				18,332千円
		住宅所有者 新築又は購入の日から5年間 月額 2,500円				
通 勤 手 当		交通機関利用者 月額上限55,000円・自動車等使用者 月額上限24,500円				16,756千円
管 理 職 手 当		給料の10～16%支給				65,461千円
宿 日 直 手 当		宿日直勤務1日 4,200円				2,260千円
区 分		勤務年数	勤奨・定年		自己都合	
			雲仙市	国	雲仙市	国
退 職 手 当		勤続20年	30.55月分	30.55月分	23.50月分	23.50月分
		勤続25年	41.34月分	41.34月分	33.50月分	33.50月分
		勤続35年	59.28月分	59.28月分	47.50月分	47.50月分
		最高限度	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分
その他加算措置 2～20%加算 有り						

(1) 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (18.4.1現在)

職員給与は、基本給としての給料と扶養や通勤手当などの諸手当からなっており、市議会の議決を経て条例で定められています。

会 計	区 分	平均年齢	平均給料額	平均給与額
一 般	一般行政職	41歳11カ月	305,206円	339,437円
	教 育 職	49歳7カ月	456,100円	534,859円
	技能労務職	51歳4カ月	353,564円	369,734円
簡易水道	一般行政職	32歳0カ月	235,933円	256,449円
	技能労務職	49歳11カ月	341,300円	360,300円
下 水 道	一般行政職	40歳6カ月	314,709円	353,429円
と 畜	技能労務職	57歳9カ月	388,600円	397,100円
国民宿舎	技能労務職	51歳1カ月	310,672円	329,352円
企 業	一般行政職	41歳0カ月	312,922円	347,514円
(上水道)	技能労務職	51歳3カ月	372,700円	391,567円

(2) 人件費の状況(普通会計決算)

区 分	住民基本台帳人口	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
17年度	51,386人	26,316,446千円	711,880千円	4,141,829千円	15.70%

※人件費は、特別職のほか全ての委員などに支給される給料、報酬及び共済組合負担金などを含む。
※住民基本台帳人口については、18.3.31現在

(3) 職員給与費の状況(一般会計当初予算)

区 分	職員数 (A)	給 与 費				一人当たり給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
18年度	439人	1,727,428千円	284,139千円	702,698千円	2,714,265千円	6,183千円

※職員手当には退職手当は含まない。

5 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 採用及び退職

区 分	17.10.11～18.3.31		18.4.1 現在	
		退職者	採用者	
職 員 数	499人	9人	0人	490人

※職員数には、外部に派遣した職員を含む。

(2) 部門別職員数の状況と増減数

区 分		職員数(人)		対前年 増減数
		17年度	18年度	
一 般 行 政	議 会	11	5	△6
	総 務	110	113	3
	税 務	45	33	△12
	労 働	0	0	0
	農 水	68	58	△10
	商 工	4	6	2
	土 木	43	54	11
	民 生	51	72	21
	衛 生	44	32	△12
	小 計	376	373	△3
特 別 行 政	教 育	59	52	△7
	小 計	59	52	△7
公 営 企 業 等	水 道	20	22	2
	下 水 道	13	11	△2
	そ の 他	33	21	△12
	小 計	66	54	△12
合 計		501	479	△22

※職員数は、教育長を含み外部派遣職員12名は含まない。

6 職員の分限及び懲戒処分の状況(17年度)

(1) 分限処分(地方公務員法第28条)

分限処分とは、職員の身分保障を前提としつつ、一定事由がある場合に、本人の意に反してその身分に不利益な変動をもたらす処分、免職、休職、降任及び降給の4種類があります。

区 分	免職	休職	降任	降給
勤務実績の不良				
心身の故障		4人		
適格性の欠如			1人	
定数改廃、予算減少により過員				
刑事事件に関し起訴				
欠格条項該当				

(2) 懲戒処分(地方公務員法第29条)

懲戒処分とは、職員の服務義務違反に対して、公務員関係における秩序維持のために任命権者が、職員の道義的責任を追及して科す処分です。

区 分	停 職	戒 告
懲 戒	1 人	1 人

2 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況(17年度)

(1) 一般職員の勤務時間及び年次有給休暇の取得状況

職員の勤務時間や休暇などは、市の条例・規則で定められています。

区 分	1 週間の 正規勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間	休憩時間
職 員 の 勤務時間	40時間	8:30	17:15	12:15～ 13:00	12:00～12:15 15:00～15:15
区 分	内 容				平均取得日数
年次有給 休 暇	1年につき20日を付与。中途採用職員は、1年目に2～18日を付与。残日数については、20日を上限に翌年に繰り越し。				7.9日

※一般職員とは、非現業の一般職に属する職員のうち、市長部局に勤務する職員。
※年次有給休暇の平均取得日数は平成17年中の日数。

(2) 育児休業の取得状況

育児休業を取得した職員数と取得期間

区 分	3カ月未満	～6カ月未満	～9カ月未満	9カ月以上	合 計
取得者数	0人	3人	2人	4人	9人

3 職員のサービスの状況(17年度)

職員は、あらかじめ任命権者の承認を得て、職務に専念する義務の免除を受けることができます。

自ら営利企業を営むこと、その他報酬を得る事業又は事務に従事することについては、あらかじめ許可を受けなければなりません。

内 容	許可件数
職務専念義務免除の許可 (人間ドック受診、消防出初式ほか)	95件
営利企業等従事の許可	9件

※許可件数については、雲仙市合併後の件数。

4 職員研修及び勤務成績の評定の状況(17年度)

(1) 職員研修の状況

長崎県市町村職員研修協議会などで行われる研修を受講させ、職員の資質向上による業務効率化及び人材育成を図っています。

(2) 勤務成績の評定の状況

平成17年度については、実施していません。

移動市長室

吾 妻

市長が動く、

まちが変わる、

みんなで変える。



現地視察

第7回目となる「移動市長室」を9月26日に吾妻町で開催しました。今回は、宇山女性部加工組合や大規模経営の牛舎などを訪問しました。



農事組合法人 宇山女性部加工組合

「雲仙こぶ高菜」の漬物、手作りコンニャクやこぶ高菜饅頭など各種加工品を生産販売されている。「今後広域農道沿いなどに、食事もできるようなお店を経営したい」と代表の吉本節子さん。

牧場の里

橘湾と有明海の両方の海を望むことができ、展望所やバーベキューコンロの常設がある「牧場の里」。「このすばらしいロケーションを活かして、観光客が足を運ぶような工夫ができないか」と、奥村市長。



前田学さんの牛舎

「仔牛の相場が高く推移しているため、以前のように多頭飼育ができない状況です。仲間と一緒にブランド牛生産を目指して、品質の良い枝肉生産を頑張っていますが、牛という生き物が相手ですので、飼育には十分な注意が必要です」と、前田学さん。「これからも食しておいしいと感ぜられる、ブランド化を目指して頑張ってください」と、奥村市長。





全農連畜産事業所

「長崎県種雄牛「雲仙丸」(愛野生まれ)を広めていきたい」と、熱心に話される北田雅英所長。



吾妻洋菜研究会

「自然災害から苗を守る育苗施設のおかげで、ブロッコリーの生産は県内一です」と、代表の吹原繁男さん。(写真右端)



移動市長室参加希望者の募集

○移動市長室とは・・・

市民参加による協働のまちづくりを進めていくために、市長が皆さんの声を広く聞き、魅力ある雲仙市の市政運営の参考とするものです。

1. より多くの市民の皆さまとお話をするために

市で設定したテーマ別に、参加者を全市的に公募します。5人以下の団体または個人で企画課へ直接お申し込みいただき、15人～20人程度で構成します。

2. より多くの場所で市民皆さまの声を聞くために

テーマに沿って参加しやすい場所を設定し、公募した皆さまとじっくり意見交換を行います。

○各回ごとのテーマ

第9回「定年後の人生設計を考える」(11月20日予定)

第10回「新成人と雲仙市、市政を語る」(12月予定)

○申込方法

1カ月前までに申込書に必要事項(団体名、代表者名、連絡先、参加者氏名など)を記入し、直接、郵送、ファックスまたは電子メールで企画課へお申し込みください。(ただし、第9回は、11月10日(金)、第10回は12月1日(金)を申込締切とします。)

※申込の状況によっては、参加できない場合もありますので、ご了承ください。

■問い合わせ

企画課 地域振興班 ☎0957(38)3111

ファックス 0957(38)3514

電子メール kikaku@city.unzen.nagasaki.jp



山田城

山田城社の展望台からは市庁舎や諫早湾干拓堤防道路等が見渡せます。



阿母崎集落営農改善組合

「米価の値下がりや生産調整で、作業の受託面積が伸び悩み、会員も減少しています」と、代表の前田和明さん。(写真下段中央)

意見交換会

有機農業 有機農業を始めたのは、農家の方が亡くなる農業事件があり、こんなに農業を使っているのか、無農薬農業は出来ないのか、ということからでした。それから農業を使わない、害虫や自然災害に強い有機農業を立ち上げ、大都市への流通体系を確立したが需要に生産が追いつかない問題を抱えました。現在、有機野菜は地域ブランドとして地域の発展を目的に取り組んでいます。

また、JASの認証を取得し、産地適作を考えこれからは法人化も考えています。

関東の6業者と提携し、一番人気ラディッシュボウヤ（雲仙こぶ高菜）等の有機野菜の生産に力を入れています。

農産加工組合 国の補助事業で、地元原料を使い、味噌・納豆の生産販売ということで設立。今年で25年になります。安全安心のお味噌を広げていきたい。一番の問題は、原料の大豆が不作で、去年は、一昨年の3倍でした。その大豆を地域内で確保できないかと考えています。施設は当初のままで、老朽化し狭いので、今後、改築を検討しています。

販売も順調に延びて、80業者に卸させていただいています。

婦人会 1000人以上だった会員が、今は約100人しかいません。新たに会員が入らないので、配食サービスで困っています。ふるさと祭では、EM菌を少しでも広めたいと考えています。

食生活改善 平成6年に養成講座を設

け、健康づくり推進協議会として発足。食生活だけでなく健康面でも活動しており、食改の時より幅を広げたミニ・デイサービス（以下「ミニデイ」）事業に取り組みました。平成12年に始めて今年で7年目。今年は10ヶ所で197件、会員が現在50名で動いております。このほか伝達講習に力を入れ、お正月とくに親子料理をし、伝統的料理を受け継がせていきたいと考えています。

あすなろ 平成8年設立、社会的弱者の人たちを支援しようと軽作業や送迎のボランティアを行ってきました。現在は、ボランティアの啓発活動をしています。視覚障害者の方を対象に観月会を開催し、会員同士、親交を深めています。

ふれあいステーションを立ち上げ、視覚障害者の方の支援を目的に点字・パソコン教室を行っています。ボランティアが少なく、白い杖で歩いている方を見かけません。障害者が自立するには、環境整備が必要です。自立した方は一部で、ほとんどは引きこもられています。また、市の協力で、「広報うんぜん」の音声録音を視覚障害者の方に配布できる体制ができました。情報提供し、自立支援に取り組みたいと考えています。

吾魂 小学生から一般まで会員約40名で市内のイベントなどに参加活動しています。今からの団体です。

青年団 夏祭りやサンタの贈り物などイベントを開催し、県青年大会（ボーリングの部）出場しています。夏祭りは、団員数が減少し、各種団体と実行委員会を結成して開催しています。サンタの贈り

物は、親御さんから預かったプレゼントを、サンタクロースに扮した団員が子どもたちに手渡し活動ですが、本当に喜んでくれています。11月に千々石少年自然の家で市内の若者約30人を集めて出逢いの場のイベントを行います。課題は団員が増えないことです。

有機農業 環境に優しい野菜づくりは、苦勞の多い農業です。

あすなろ ストックハウス整理委託費を活動費として使わせていただいています。合併後、その委託業務はどうなっていますか。

助役 旧町では独自で事業が実施されていたが、財政破綻の前に合併し持ちこたえましよう、雲仙市が誕生しました。その状況下で事業が集約されたこともご認識、ご了解ください。

あすなろ シルバー人材センターを市でまとめていただきたい。高齢者が生きがいを持って活躍し、医療費が低くなった事例もあると聞きます。市内に70歳以上の方が1万1千人以上だそうです。高齢者の活躍する場を考えていただきたい。

助役 千々石地域にもシルバー人材センターがありますが、整理しなければならぬ問題点もあるようです。できれば、生きがいづくりの観点から高齢者の方が力を発揮できるようにしていきたい。

食生活改善 会員の高齢化が進み、ミニデイが開催できなくなるかもしれません。食生活改善推進員養成講座を実施し

てほしい。

通常、養成講座は1年間受講する日程で構成されていますが、講座数を増やせば、講座受講者がミニデイの会員として、また後継者として残っていただけないかと、期待しています。

助役 担当部署に、どれくらい受講要望があるか、また講座の開催経費を含めて調査し対応していきます。

食生活改善 市長さんに「ミニデイをぜひ見て欲しい」という会員からの要望です。10月の予定表を送りますので、一度ぜひ見学に来てください。

市長 ミニデイの開催日程に都合を併せて見に行きます。

吾魂 市の太鼓を使用していますが、15年前に購入されたということで、痛みがひどく修繕されるのでしょうか。

事務局 修繕につきましては、教育委員会と調査をし、対応していきます。

青年団 吾妻には「夏祭り」、国見には、「くにみの日」の住民参加型のイベントがあります。各種団体や各年齢層の方を巻き込んで、地域を盛り上げていこうと開催されていますが、今後は、どのように考えておられますか。

事務局 地域でやりたい、残していきたい祭やイベント等に対して、3年間を限度として地域づくり補助金で、自立育成を支援しています。その後は、市の観光事業としてどう位置付けるか、課題とし

意見交換会参加者（敬称略）

■吾妻有機農業ネットワーク
（有機農業）

岩崎 政利



柿川 賢二



本多 繁喜



吹原 春海

■農事組合法人
吾妻地区女性部農産加工組合
（農産加工組合）

原田ヤチ代



山井 初美

■吾妻町婦人会
（婦人会）

田口 和子



笠原 恵子

■吾妻支部食生活改善推進員連絡協議会
（食生活改善）

三浦サツキ



熊崎 和恵

■ボランティアグループあすなろ
（あすなろ）

平井 満



黒田 克明

■吾妻和太鼓保存会「吾魂」
（吾魂）

稲田 信忠

■吾妻町青年団
（青年団）

下田 貴博



長谷川恵子

検討していきます。

吾魂 実行委員会同士の交流の場を設けていただき、共同開催型のイベントに発展していけば良いと思います。

市長 旧態依然では発展しないという意識を持たれ、市内の各実行委員会の方たちが横の連絡を取り合いながら、工夫していただければと期待いたします。

有機農業 有機栽培はスローフードと関係が深く、スローフードを取り上げていただき大変良かった。こぶ高菜の生産販売に力を入れていきたいので、ご支援をお願いします。地産地消からも、こぶ高菜を給食でもぜひ使っていただきたい。ただ需要供給のバランスが不十分なので、信用を得るかが課題だと思います。

市長 給食において地産地消の推進の問題がありますが、一定量を確認し、必要な時期に安価で供給していただけるかというものを検討していく必要があります。

青年団 農家には、後継者は絶対必要だと思うので、独身の男女交流の場を設けていきたい。青年団でまず、やってみようと思います。

また、来年の夏祭りが8月16日に開催できないか。帰省された多くの方は、夏祭りを楽しみにされています。

市長 ぜひ青年団で男女交流の場を設けてください。また夏祭りが8月16日に開催できるように、検討します。

あすなろ 高齢化で独居や病氣の方が増えていますが、お互いに助け合う住みよい社会を構築できないかと思っています。

市長 住みよい社会の構築に貢献できるように、個人情報に気を付けて、独居老人の方の所在マップを作るよう検討します。

婦人会 少子化もどんどん進んでいるようですが、子育てが安心してできるような市になったらいなと思います。

市長 雲仙市では、一つの町に30人ぐら

いしか生まれていません。子どもが生まれない町は廃れ、活力がなくなります。行政でも出来るだけのことは考えます。皆様、ぜひアイデアを出してください。限られた財源で、何をすべきか、これからの課題にしたいと思います。

食生活改善 用事で市役所を訪ねたと

き、担当者がいないから断られ、突き放された思いをしました。当たり前の行政サービスこそ第一に考えていただきたい。市民の方が「この問題はどこ」と尋ねたら、「〇〇課のあれそれです」と、はっきり回答してくださるようにしてほしいです。

市長 的確に対応できる市役所にしていきます。

有機農業 遊んでいる農地があれば、貸していただきたいと思っています。

事務局 直接は、貸し出していません。農地の斡旋はしていますが。

青年団 農業後継者がなかなか増えないので外部就農者を受け入れる環境を、市で作ってほしい。そうすれば、農業後継者も増えるのではないかと思います。

有機農業 以前、農業研修生の受け入れをしたが、宿泊施設がなく課題となりました。市で準備していただいたら良いなと思います。

市長 定住受け入れの施設があり、農地を用意するのであればいいですが、研修生を受け入れるから施設を確保してほしいということはなかなか難しいと思います。

最後に、貴重な皆様のご意見を心ない職員が居て、無視するような市政であれば注意していただきたい。皆様方も雲仙市を創っていくんだという気持ちで協力承りますようしくお願いいたします。ありがとうございます。

目指して ～小、中学校の規模について～

学校別児童・生徒・学級数（H18.8月）

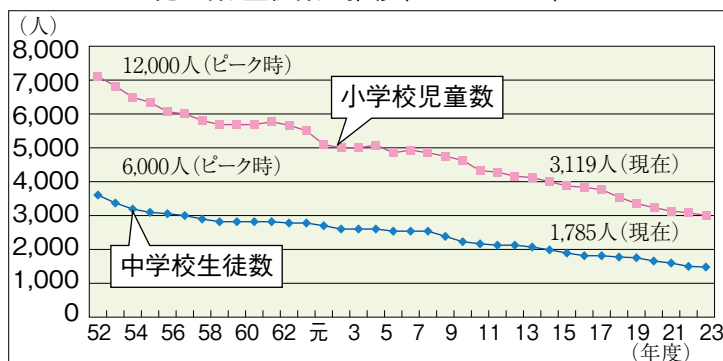
校 名	児童・生徒数	学級数
多比良小	222	9
土黒小	206	8
八斗木小	58	5
神代小	184	7
西郷小	164	7
岩戸小	30	5
大正小	148	7
川床小	63	5
大塚小	244	12
鶴田小	172	6
愛野小	377	14
千々石第一小	324	14
千々石第二小	53	5
小浜小	282	11
雲仙小	58	5
富津小	54	5
木指小	67	6
小田山分校	2	1
北串小	126	6
南串第一小	94	7
南串第二小	191	6
小学 計	3,119	151
小学平均	149	7
国見中	419	14
瑞穂中	175	6
吾妻中	252	10
愛野中	185	7
千々石中	235	9
小浜中	290	11
雲仙中	21	3
北串中	53	3
南串中	155	6
中学 計	1,785	69
中学平均	198	8
合 計	4,904	220

全国の少子化社会が進んでいますが、雲仙市も同様に「少子化」が進み、市内の小学校の児童数は昭和30年頃のピーク時の約26%の3,100人に、中学校の生徒数は約30%の1,800人までに年々減少しています。さらに今後6年間においては児童・生徒数を合わせて毎年約150人減少していくことが予想されます。

左の表の小学校、校あたりの平均児童数が14名ですので、毎年1小学校相当の児童が減少して

子どもの人数が減っています。

児童数・生徒数の推移(S.52～H.24)



雲仙市の学校規模の推移をみると、小学校では昭和52年度に1校平均10学級であったものが平成18年度には平均7学級に減少しています。また、全校で5学級以下の小規模校以下、小規模校の数の7校と年々増加する傾向にあります。

中学校では昭和52年度に1校平均1学級から減少を続け、平成18年度では平均8学級となっています。

小規模な学校が増えています。



少人数、小規模校には、いくつかの課題があります。

■小規模校には、児童・生徒一人ひとりに教職員の目が届きやすい、教職員が児童・生徒を理解しやすいなどの利点がある反面、次のような問題点が指摘されています。

★習熟度別学習などに対応した指導体制を組むことが困難になる。
★校外学習などの実施にあたって、保護者1人当りの経費負担が大きくなる。
★教職員の絶対数が少ないため、教職員相互の切磋琢磨する機会が少なくなったり、共同研究が難しくなったりする。

★人間関係が限られてくるため、多様な社会性や自立心などを身に付けていくことが難しくなる。
★運動会や遠足・修学旅行・宿泊訓練などの学校行事を効果的に実施することが難しくなるとともに、活性化に欠ける傾向がある。
★児童・生徒数や教職員数が少ないため、クラブ活動や部活動などの種類が限定される。
★学校・学級などの集団において、児童・生徒の間に競争意欲に欠ける面が見られ、馴れ合いの活動に陥りがちになる。
★体育でのゲームや球技、音楽での合奏など、学習そのものが成立しない場合がある。



■子どもたちは、ある程度の規模の集団の中で多様な社会性を培い、たくましく生きる力を育み、新しい可能性を広げていきます。少人数、小規模校となると、友達に限られ、幅広い人間関係を築いていくことが難しくなってきます。そこで、将来的な展望に立って少人数、小規模校のこれからのあり方を考えていく必要があります。

よりよい教育環境づくりをめざします。

■小規模校では、少人数、小規模校の諸問題を補うために、それぞれの学校の実情に応じて、教職員の創意工夫や保護者・地域との連携により、学校の活性化に取り組んでいます。
しかしながら、学校の努力や保護者・地域の支援だけでは解決できない課題が生じています。
そこで、雲仙市教育委員会では、学校のよりよい教育環境の充実を図るために、学校の適正規模について、検討してまいります。

問い合わせ

〒854-0492
雲仙市千々石町戊 582 番地
雲仙市教育委員会 学校教育課
TEL：0957 (37) 3113
FAX：0957 (37) 3112





教育委員会

雲仙市学校給食会 職員（委託契約）・パート職員募集

◆職種

○委託職員

①業務部長（1人）

②事務員（1人）

資格：パソコン（ワード・エクセル）操作ができる人
年齢：18歳以上60歳以下
契約期間：19年2月1日～20年3月31日
（19年3月までは臨時雇用期間）
保険関係：社会保険、雇用保険ほか

③調理員（12人）

資格：調理の経験がある人
年齢：18歳以上60歳以下
契約期間：19年4月2日～20年3月31日
（19年1月～3月の間に研修期間有）
保険関係：社会保険、雇用保険ほか

④栄養士（1人）

資格：栄養士の免許を有するもので学校給食経験者
年齢：24歳以上65歳以下
契約期間：19年1月9日～19年4月末日
保険関係：社会保険、雇用保険ほか

○パート職員

⑤調理員（4人程度）

資格：調理の経験がある人
年齢：18歳以上60歳以下
勤務開始：19年1月15日～
勤務時間：8：00～17：00の間で1日5時間程度

⑥運転手（6人程度）

資格：普通自動車免許を有する人
年齢：18歳以上65歳以下
勤務開始：19年3月22日～
勤務時間：10：00～16：00の間で1日4時間程度

⑦配送助手（6人程度）

年齢：18歳以上65歳以下
勤務開始：19年4月2日～
勤務時間：10：00～16：00の間で1日4時間程度

雲仙市学校給食会では、給食センター職員を次のとおり募集します。

勤務場所

雲仙市南部学校給食センター（仮称）（市立千々石第2小学校横）

※研修は市内給食センターで実施

休日

土・日・祝祭日、年末年始など

委託料

学校給食会規定による

申込方法

市販の履歴書に写真を貼り、希望する職種番号・職種名を履歴書の右余白に明記し、必要事項を記入の上、教育委員会スポーツ振興課まで提出してください。（郵送可）

申込期間

11月6日（月）～20日（月）必着

第1次選考（作文、書類審査）

11月26日（日）午前9時～

（受付 午前8時30分～9時）

※筆記用具を準備してください

第2次選考（面接）

12月10日（日）

※第1次選考後、面接時刻等を連絡します。

試験会場

千々石庁舎 3階会議室

問い合わせ・申し込み

●教育委員会 スポーツ振興課

☎0957（37）3113

〒854-0492

雲仙市千々石町戊582番地



保険年金課

臨時職員募集

保険年金課では、訪問指導を行う看護師を募集します。

職種 看護師

勤務先 瑞穂総合支所（訪問指導は市内全域）

勤務期間 12月1日～平成19年3月31日

勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

休日 土日、祝祭日、年末年始など

賃金 月額7200円

その他 普通自動車免許取得者

申込期間 11月1日（水）～20日（月）

申込方法 「臨時職員登録申込書」に写真を貼り、取得している免許証の写しを添えて、市役所人事課または保険年金課、各総合支所市民生活課に提出してください。

問い合わせ
●保険年金課 国保年金班



福祉課

母子福祉医療費受給者証更新のお知らせ

現在、母子福祉医療費受給者証をお持ちの方は、福祉医療費受給者証の更新手続きをお願いします。

この制度は、病気やケガで病院等にかかった場合に支払った医療費の一部が市から払い戻される制度です。

対象

- 母子及び寡婦福祉法に定める配偶者のない女子であって、現に20歳未満の子を監護している人
- 母子家庭の母に現に監護されている子または、父母のない子であって18歳未満の

人または、高等学校に在学する20歳未満の人

受付期間

11月15日（水）～30日（木）
（平日午前8時30分～午後5時15分）

申請に必要なもの

- 児童扶養手当証書（現在、受給されている人のみ）
- 保険証
- 印鑑
- 本人（子の場合は、親または監護している人）名義の通帳または、口座番号の確認できるもの

※更新手続きをとらない場合、12月より福祉医療費の助成を受けることができません。

受付場所

- 福祉事務所福祉課市民福祉班
 - 市役所福祉課
 - 各総合支所市民生活課
- 問い合わせ**
福祉事務所 福祉課 市民福祉班

市からのお知らせ

問い合わせ

- 市役所 0957(38)3111
- 教育委員会 0957(37)3113
- 福祉事務所 0957(36)2500

- 国見総合支所 78-2111
- 小浜総合支所 74-2111
- 瑞穂総合支所 77-2111
- 南串山総合支所 88-3111
- 愛野総合支所 36-2111
- 雲仙出張所 73-3445
- 千々石総合支所 37-2001



福祉課

児童虐待防止推進月間

11月は児童虐待防止推進月間です。
子どもへの虐待は子どもの人権を侵害するだけでなく、時には生命をも奪ったり、子どもの心身に傷を残してしまう場合が少なくありません。虐待の解決にあたっては、早期発見・早期対応が極めて重要です。

○**児童虐待とは？**
「虐待」と「しつけ」は違います。
「そんなつもりではなかった」としても、子どもにとって有害であれば、それは「虐待」です。

○**虐待には、次の4種類があります**
●**身体的虐待**
児童の身体に傷を負わせたり、傷を負わせるおそれのある暴行を加える行為（なぐる・ける・首をしめる・やけどを負わせるなど）
●**性的虐待**
児童にわいせつな行為をすること又は児童をしてわいせつな行為をさせること（子どもへの性交・性的暴力・性的行為の強要など）
●**ネグレクト（保護の怠慢・拒否）**
児童の心身の正常な発達を妨げるような保護者としての監督・保護を著しく怠ること（児童への愛情遮断、衣食住

について無関心・怠慢、児童への安全・配慮を怠るなど）
●**心理的虐待**
児童に心理的外傷を与える行為（児童に対し、言葉で脅す・無視をするなどの行為、児童の目の前での同居する家族に対する暴力など）
◎**「おかしい」と感じたら迷わず連絡（相談）しましょう**
「児童虐待の防止等に関する法律」においては、「児童虐待を受けたと思われる児童を発見した場合は、児童相談所・福祉事務所へ通告する義務があります」となっています。
児童虐待を疑うようなこと

問い合わせ・相談
●子ども・家庭110番（中央児童相談所）
☎095（844）1117
●福祉事務所 児童家庭班

を発見した時は、福祉事務所 児童家庭班、中央児童相談所へ連絡（相談）してください。
これは私たち一人ひとりの義務です。
※連絡した人が誰なのかと特定されてしまうような情報は決して漏らしません。（守秘義務）
秘密は必ず守られます。



情報統計課

2007年版 県民手帳販売

毎年販売しております県民手帳の2007年版を販売します。
一般的な手帳の内容に加えて、長崎県内の祭事日程や、県産品の紹介、地理的な統計データもいくつか掲載しています。
さらに「資料編」として、九州や県内の主要官公庁所在地や暮らしに役立つデータを集めた小冊子が付録についています。

なお、10月号でお知らせしましたとおり、今回から各自治会等での購入申し込みの取りまとめはしませんので、注意してください。

販売期間
11月20日（月）～19年1月31日（水）
販売価格
一冊 500円（税込）

手帳の仕様
●サイズ 縦16.0cm×横8.5cm（本体）
問い合わせ・販売場所
●情報統計課 統計班
●各総合支所 管理課





農林水産課

雲仙ブランドロゴマーク募集

雲仙市内で生産された優良な農畜産物や近海で獲れた水産物について、「雲仙ブランド」として認定し、他地域の同一産物との差別化を図り、生産者の所得の向上ならびに雲仙市の知名度向上を図るためのロゴマークを募集します。

募集するロゴマーク

- 雄大な雲仙普賢岳の丘陵地から生産される農畜産物と2つの海（橘湾及び有明海）から獲れる水産物を想像するにふさわしいロゴマークであること
- 旗、シール等にも容易に使用できるデザインであること
- 用紙の色（白色）を含めて4色以内とし、グラデーション（「ぼかし」）を入れたり、色の濃さを段階的に変える手法の使用は不可
- 他の商標・意匠等と類似しないものであること
- 自作の未発表作品であること

募集期間

11月1日（水）～30日（木）

必着

※電子メールの場合は、当日受信できたものまで有効

応募方法

●資格

応募資格は問いません。
※1人何点でも応募可能ですが、応募用紙1枚につき1作品とします。

●書式

市が指定する書式（A4縦長白色用紙※市のホームページからもダウンロードできます）を使用してください。

●記入事項

デザイン、デザインの趣旨、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、職業、電話番号

※デザインの趣旨は必ず記入してください。記入が無い場合は無効となります。

●方法

持参または封書による郵送、電子メールによる応募とします。

※ファックスによる応募はできません。

※持参または郵送の場合は折り曲げ厳禁です。

※電子メールによる応募の場合は、データ量1MB以下、ファイル形式はJPGまたはGIFとします。

選定方法

応募された作品は、採用候補作品を一次選考し、採用候補作品についての意匠、商標

登録等同一、酷似デザイン調査を実施した後、最優秀賞（採用作品）1点を選定し、一定期間公表・告知した上で最終決定します。

入賞発表

入賞者には直接通知し、「広報うんぜん」及び「市のホームページ」で発表します。

入賞者

最優秀賞 1点
（賞状及び副賞20万円）

著作権等

●採用作品に関する一切の権利は、雲仙市に帰属します。

●応募作品は返却しません。

その他

その他、詳細については、雲仙ブランド「ロゴマーク」公募要領による。

応募・問い合わせ

雲仙市役所農林水産課 物産振興班
〒859-1107 雲仙市吾妻町牛口名714番地
☎0957（38）3111

電子メール
noinsuisan@city.unzen.
nagasaki.jp
ホームページ
http://www.city.unzen.
nagasaki.jp/

市からのお知らせ

問い合わせ

- 市役所 0957(38)3111
- 教育委員会 0957(37)3113
- 福祉事務所 0957(36)2500

- ・国見総合支所 78-2111
- ・小浜総合支所 74-2111
- ・瑞穂総合支所 77-2111
- ・南串山総合支所 88-3111
- ・愛野総合支所 36-2111
- ・雲仙出張所 73-3445
- ・千々石総合支所 37-2001

11月の健診(検診)予定カレンダー

健診名	対象者	実施日	受付時間	会 場
胃がん検診	40歳以上の市民	1日(水)・2日(木)	午前9時～11時	(国見町)神代研修センター
		6日(月)・7日(火)		(国見町)農村環境改善センター

あなたの「心」元気ですか？

ストレス社会といわれる現代、私たちは日々不安や緊張、失敗や挫折などさまざまなストレスにさらされています。このような中で、心の健康を損なう人が年々増えています。

ストレスがあまりに強かったり蓄積したりすると、心身症やうつ病の原因となります。

うつ病にかかっている人の約3/4の人は、病気であると気づかなかつたりして医療をいけていないという現状にあります。

うつ病を経験する頻度は、生涯を通じて15人に1人はかかるといわれており、糖尿病や高血圧と同じで、誰でもかかる可能性があります。

うつ病は早期発見・早期治療が大事です。

病気の正しい理解のために講演会を開催します。

- ・日時：11月25日(土) 午後2時～4時
- ・場所：千々石保健センター
- ・講師：長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科
精神神経科学 教授 小澤 寛樹 先生
- ・内容：「うつ病」の正しい理解について

○うつ病とは？

日常のストレスからくる悲しみや不安、むなしさといったゆううつな気分や無気力は、誰も経験するものです。うつ病とは、こうしたこころの状態が長期間回復せず、日常生活に支障をきたしてしまう病気です。

うつ病は、ストレスにさらされれば誰でもなる可能性があるという意味で、よく「こころの風邪ひきのようなもの」といわれています。

○うつ病の症状は？

うつ病の症状は人それぞれです。このため、ついそのままほおっておいたり、単なる疲れとして処理しがちです。

うつ病のおもな症状は、次のとおりです。

思い当たることはありませんか？

- ・やる気が出ない
- ・物事が決められない
- ・眠れない、朝早く目が覚める
- ・頭痛
- ・体がだるい、疲れやすい
- ・胃もたれ
- ・便秘、下痢
- ・気分の落ち込み
- ・何をしても楽しくない
- ・息切れや、息苦しさ
- ・肩こり
- ・食欲がない
- ・腰痛
- ・性欲が落ちる

○うつ病にならないために

毎日の生活の中で「仕事」「休息」「運動」「遊び」の要素をバランスよく保ちましょう。

心身の健康は何をするのにも基本になります。
適切な休養をとりましょう！

愛♥の献血

あなたの献血が患者さんの生命を助けます。
あなたも愛の献血に、ぜひご協力ください。

〈小浜町〉・満妙寺

日時：11月8日(水)

9時30分～11時・12時～15時

〈国見町〉・国見町文化会館

日時：11月10日(金)

9時～12時・13時～15時30分

〈愛野町〉・愛野保健福祉センター

日時：11月22日(水)

9時～11時・12時～16時

●問い合わせ●

- ・長崎県赤十字血液センター ☎095(843)3331
- ・市役所健康づくり課

女性専用医療相談のご案内

長崎県では、各保健所において、女性の医師による「女性専用医療相談」を無料で実施しています。

女性専用医療相談には「電話相談」と「面接相談」がありますが、いずれも予約制です。まずは、保健所にご連絡ください。

保健所の女性保健師が、内容をお聞きしたうえで、必要に応じて女性医師への予約を行います。

婦人科疾患、乳腺疾患、泌尿器疾患、大腸・肛門疾患、皮膚疾患など、男性医師には相談しにくい病気でお悩みの方、あるいは、更年期障害やストレス関連障害に伴う心身の不調など、女性特有の健康問題で苦しんでいる方などは、ちょっと勇気を出して相談してみられませんか。

相談を希望される方や、詳しいことをお知らせになりたい方は、最寄りの保健所にご連絡ください。

問い合わせ ・県南保健所 ☎0957(62)3287

高齢者インフルエンザ予防接種

満65歳以上の人を対象に、インフルエンザ予防接種を実施します。接種を希望される人は、医療機関にて接種してください。
 なお、この予防接種は、二類疾患の接種です。自らの責任と意思で接種を希望する場合にのみ接種を行います。必ず接種を受けなければならないわけではありません。

【対象者】

- ①雲仙市内に住所を有する人で、接種時に65歳以上の人
- ②満60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する者として、厚生労働省令で定めるもの（接種には身体障害者手帳などの写しが必要です）

【回数】

1回

【接種期間】

平成19年2月28日まで

【接種場所】

長崎県内の接種可能な医療機関
 （接種前に医療機関で確認してください）

【料金】

1,000円（医療機関でお支払いください）

※生活保護世帯の人は無料ですが、確認書が必要となります。確認書は、各総合支所、福祉事務所、市役所健康づくり課で発行しています

【持参品】

- ①健康手帳（予防接種の記録に必要です）
- ②住所、氏名、生年月日が確認できるもの
 （例：保険証、運転免許証など）
- ③自己負担金1,000円
- ④生活保護世帯の人は、確認書

【その他】

- ・予防接種を受ける前に、必ず医療機関に予約をしてください
- ・予診票は、実施医療機関または各総合支所、福祉事務所、市役所健康づくり課に備え付けてあります

インフルエンザ予防接種のお知らせ



乳幼児インフルエンザ予防接種

生後6カ月から就学前までのお子さんを対象に、インフルエンザ予防接種を実施します。接種を希望される人は、医療機関にて接種してください。

なお、この予防接種は、任意接種です。健康被害が起きた場合は、市が加入している保険などによる補償になります。このことに同意された人のみ接種してください。

【対象者】

生後6カ月から小学校就学前までの子

【回数】

1人あたり2回

【接種期間】

平成19年2月28日まで

【接種場所】

雲仙市内または南島原市内の接種可能な医療機関
 （接種前に医療機関で確認してください）

【料金】

1回あたり1,500円

（医療機関でお支払いください）

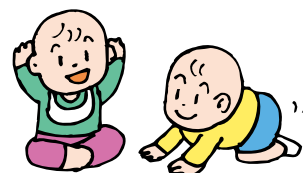
※生活保護世帯の人は無料ですが、確認書が必要となります。確認書は、各総合支所、福祉事務所、市役所健康づくり課で発行しています

【持参品】

- ①母子健康手帳（接種歴の確認と接種済の検印が確認できないので、忘れた場合は接種できません）
- ②住所、氏名、生年月日が確認できるもの
 （例：保険証など）
- ③自己負担金1回あたり1,500円
- ④生活保護世帯の人は、確認書

【その他】

- ・予防接種を受ける前に、必ず医療機関に予約をしてください
- ・予診票は、実施医療機関または各総合支所、福祉事務所、市役所健康づくり課に備え付けてあります



↓車両パレードで交通安全を呼びかけます



↓小さな鼓笛隊からも交通安全をお願いします



秋の全国交通安全運動 ルールを守って、安心・安全なまちへ

秋の全国交通安全運動にあわせて、交通安全協会や雲仙警察署などによる車両パレードが、9月21日に雲仙市内で行われ、関係者がドライバーなどに交通安全を呼びかけました。

市役所に立ち寄った車両パレードに、市長が、「車両による広報啓発活動は、ドライバーや歩行者への注意喚起に効果的な手段です。市民の安全のため、交通安全運動の周知徹底をお願いします。」とのメッセージを送りました。

また、小浜町の小浜幼稚園の園児たちが、9月22日、23日、25日に交通安全鼓笛パレードを行いました。これは、同幼稚園が、秋の全国交通安全運動にあわせて、毎年実施しているもので、80人の園児たちは、鼓笛を演奏しながら商店街などを練り歩き、交通安全運動を呼びかけました。

このほか市内では、運動期間中、早め点灯啓発や電動車いす安全利用体験講習、さわやか作戦などが行われました。

交 愛野町鶴寿老人会「交通安全教室」 交通安全は任せて!!

愛野町鶴寿老人会が企画した「交通安全教室」が、9月12日に愛野町の中島公民館で行われました。

会場では、雲仙警察署の署員を講師として招き、「歩行中の高齢者の交通安全」や「シニアカーの安全運転」といった交通安全に関する話のほかにも、「振り込め詐欺の防止」という防犯に関する話があり、集まった皆さんも熱心に耳を傾けられていました。

鶴寿老人会の松尾虎夫会長も、「話を聞いて皆さんもよく理解できたと思います。今日の教室を教訓に、事故のないように過ごしましょう。」と話されていました。



↑老人会の皆さんも交通安全について勉強中

↓ 提言書を読み上げる坂本座長と伊達副座長



↓ 山口さん（中央）と愛の町農友会の皆さん



市 雲仙市総合計画市民懇話会 市民が主役のまちづくりのために

雲仙市総合計画市民懇話会は、提言書をまとめ、10月4日に坂本博座長と伊達美奈副座長が市役所を訪れ、市長に提出しました。

この市民懇話会は、市で策定を進めている「雲仙市総合計画」の政策・施策などについて、幅広い市民の意見を反映させるため、今年8月に発足しました。委員の皆さんは、約2カ月間の短い期間ながら、それぞれの時間を割いて熱心に意見交換されました。

農 第18回全国農業青年交換大会山形大会 農林水産大臣経営局長賞受賞

「第18回全国農業青年交換大会山形大会」が、9月4日～6日にかけて山形市で行われました。

この大会のプロジェクト発表の部に出場した「愛の町農友会」山口忠輔さん（愛野町）が、農林水産大臣経営局長賞を受賞しました。

「ばれいしょ栽培における緑肥作物の品種比較検討」についての発表で受賞された山口さんは、「これを励みに、緑肥作物のさらなる実用化を目指し、雲仙市農業の振興に役立てたい」と話されました。

↓ 2人の演奏に、会場中がうっとり♪



↓ 完成した案山子とメンバーの皆さん（左下）



中 二胡と中国琵琶によるデュオコンサート 中国楽器が織りなすメロディー

世界的な二胡奏者として知られる姜建華（ジャン・ジェンファー）さんと、中国内外で活動する中国琵琶奏者の楊宝元（ヤン・パオウエン）さんによるデュオコンサートが、9月27日に北串小中学校体育館、28日に雲仙小中学校体育館で行われました。

日本の童謡やクラシック、中国の民族音楽など、中国楽器の優雅な音色に会場の皆さんは聞き入っていました。

い 千々石町坊地区の案山子 いろんな顔が稲を守ります

千々石町の坊地区資源保全活動組織（代表 町田芳朗さん）では、活動の一環として、坊地区の水田に案山子を設置しました。

これは、自治会・子ども会・婦人会・老人会・農業者が一体となって、ほ場整備地区の景観形成・生活環境保全を目的として行ったもので、7月24日に案山子を制作し、9月22日に設置したものです。20体を超える案山子が、実りの時期を迎えた稲穂を見守っていました。

↓ 皆さんも美化意識を持って行動しましょう



美しいふるさとを守ろう

千々石町青年団「千々石川のぼり」

千々石町青年団は、千々石川清掃「千々石川のぼり」を9月23日に実施しました。

これは、ゴミや環境問題について考え、自分たちが住む町の環境を守ることにつながればとの思いから、毎年実施しているものです。千々石川の下流から上流へ、約3kmにわたってゴミを拾い、回収したゴミの量は、100kg 近くになっていました。

↓ 参加者の言葉「都会とは緑の色の濃さが違う」



ロングステイでぬくもりにふれる

雲仙感動百科事典「大人の修学旅行」

国土交通省「こだわりステイ1week」推進事業「おとなの長旅・九州」の参加者が、10月3日に千々石町の棚田で稲刈りなどを体験しました。実証実験のモニターとして雲仙市に滞在しながら、さまざまな体験してもらおうプログラムとなっています。

詳しくは、「おとなの長旅・九州」コンソーシアム (<http://www.nagatabi.jp>) または市役所観光課にお問い合わせください。

↓ 急ぎよ行われた山本華世さんとのじゃんけん大会



9月23日は「くにみの日」

くにみの日 2006

合併後初めてとなる「くにみの日 2006」が9月23日に有明フェリー駐車場を中心とした国見町内の5会場で行われ、多くの観客でもりあがりました。

当日は、天気にも恵まれ、メインステージでは、キャラクターショーやチアリーディングのほか、テレビでおなじみの山本華世さんによるトークショー、大抽選会、八重山モンキーのライブなど、さまざまな催し物に訪れた人々も大満足の様子でした。

↓ 郷土の味と言葉に笑顔いっぱい会場



遠い故郷に思いを馳せて…

関東瑞穂会

19回目となる「関東瑞穂会」が、9月9日に東京都四ツ谷駅前のスクワール麹町で行われ、67人の参加者でにぎわいました。

関東一円に生活する旧瑞穂町出身者の交流を目的とした同会も、合併後初めての開催となり、参加した山口瑞穂総合支所長が、まもなく合併1周年を迎える雲仙市の近況を報告しました。

会場は大いに盛り上がり、来年も9月の第2土曜日に開催することを約束して、散会となりました。

まちのわだい

防災会議、国民保護協議会 いざという時のために

雲仙市地域防災計画策定に向けた「雲仙市防災会議」が、9月26日に千々石総合支所で行われ、市長をはじめ市から委嘱された防災会議委員31人が出席しました。

まず、市長が、「地域防災計画策定に、皆さんのお力添えをお願いします。」とあいさつした後、各委員の紹介、地域防災計画策定の概要と今後のスケジュールなどについての説明がありました。

市では、12月中に地域防災計画の素案をまとめ、県と協議した後、年度内に計画を策定する予定です。防災会議の終了後、国民保護協議会が開催されました。この協議会は、国民保護計画の作成にあたり、その内容などを市長が諮問する機関で、今後雲仙市の計画案に関する審議が行われます。

国民保護計画とは、雲仙市が外国からの武力攻撃を受けた場合や大規模テロが発生した事態に備えて、市民の皆さんの安全を守り、被害を最小限にとどめるための計画です。この計画は、武力攻撃事態等における国民の保護のための設置に関する法律（国民保護法）に基づき、すべての都道府県や市町村に作成が義務づけられています。

↓ 雲仙市防災会議での市長あいさつ



↓ 雲仙市国民保護協議会の皆さん



↓ 地元関係者に話を聞く金子知事（南串山町溜水地区）



金子知事が雲仙市視察 しっかりとした協力体制を

金子知事が、合併後の県内の自治体の現状を理解し、今後の県の施策に生かすため、10月11日に市内で進行中の県の事業や市内の産業の実情などを視察し、市長や地元関係者と意見交換しました。

知事は、市内各地で視察を行い、小浜町雲仙では昼食会を兼ねた意見交換会も行われました。

ふれあいステーションとアイ愛会、合同感覚訓練 青空の下でナイスショット！

視覚に障害を持つ人たちでつくる NPO 法人ふれあいステーションと南島原市のアイ愛会の皆さんが、合同感覚訓練としてパットゴルフを楽しみました。

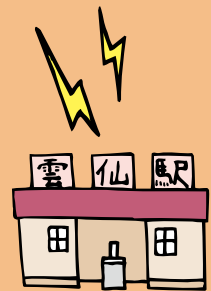
さわやかな秋晴れとなったこの日、皆さんパターを手に気持ちの良い汗を流していました。

参加した人は「みんなで楽しみながらやっています。もっと多くの人に参加してほしい」と話されました。



↑ ボランティアの人とペアになってコースを回ります

情報ステーション



お問い合わせはこちら

雲仙市役所 ☎0957(38)3111
 国見総合支所 ☎0957(78)2111
 瑞穂総合支所 ☎0957(77)2111
 愛野総合支所 ☎0957(36)2111
 千々石総合支所 ☎0957(37)2001
 小浜総合支所 ☎0957(74)2111
 南串山総合支所 ☎0957(88)3111
 雲仙出張所 ☎0957(73)3445

雲仙市教育委員会 ☎0957(37)3113
 国見分室 ☎0957(78)1100
 瑞穂分室 ☎0957(77)2125
 吾妻分室 ☎0957(38)3108
 愛野分室 ☎0957(36)0616
 小浜分室 ☎0957(74)2111
 南串山分室 ☎0957(88)3114

福祉事務所 ☎0957(36)2500

上下水道局 ☎0957(38)3111

選挙管理委員会 ☎0957(38)3111

監査事務局 ☎0957(38)3111

農業委員会 ☎0957(38)3111



人のうごき

人口	51,100人
男	24,247人
女	26,853人
世帯数	16,394世帯

9月末現在(住民基本台帳)

島原税務署からのお知らせ

◆税を考える週間

11月11日から17日まで「税を考える週間」です。

今年度は「少子・高齢社会と税」をテーマとして、少子・高齢社会における税の意義や役割などについて考えてもらうための情報を提供するとともに、税務行政のIT化への取り組みに対する理解を深めてもらう観点から「国税電子申告・納税システム(e-Tax)の利用促進および周知」に重点的に取り組めます。

国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp>

◆年末調整の説明会の開催

「平成18年分年末調整とe-Taxの説明会」を次のとおり開催します。

日時 11月16日(木)

○国見会場

・国見町文化会館

・午前9時30分～12時

《対象地域》国見町、瑞穂町、

狩猟解禁です

11月15日から翌年の2月15日まで(イノシシの捕獲に限っては3月15日まで)狩猟が解禁となります。

千々石・小浜休猟区は10月31日をもって休猟区指定を解除されました。

法令で定められた鳥獣保護区等の規制区域、人家のある場所、公道、公園等を除く山野、海岸等で狩猟が行われますので、狩猟期間中は次の点に留意してください。

- 遠足などに出かけるときは、目的地や行程が狩猟が行われる場所ではないかなど、事前の安全確認を行ってください。
- 山野を歩いたり、山林などで作業をする際は、なるべく目立つ服装をし、ラジオを流すなどして、自分の存在を周囲に知らせるようにしてください。
- 狩猟に伴う、危険と思われる行為や事故を見聞したときは、最寄りの警察に通報してください。

問い合わせ

長崎県自然保護課 ☎095(895)2384
 島原振興局 ☎0957(63)0111
 雲仙警察署 ☎0957(75)0110
 市役所農林水産課 ☎0957(38)3111

問い合わせ

島原税務署
 ☎0957(62)3281

年金について

◆年末調整や確定申告に必要です

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除(非課税)の対象です。

11月上旬に社会保険庁から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は、年末調整などで申告する場合に必要です。大切に保管

してください。

控除証明書専用ダイヤル

☎0570(00)9911

(月)金 午前9時～午後5時) 19年3月16日まで

◆住基ネットの活用で現況届の提出を省略

社会保険庁では、住民基本台帳ネットワークシステムを活用して、年金受給者の現況確認を12月生まれの人から順次行うこととなりました。



11月は **国民健康保険税(5期)** の納入月です。

●納期限は、**11月30日(木)**です。

納税には、**便利で安心な口座振替**をご利用ください。

口座振替を利用される方は、口座の確認をお願いします。

あなたの納税で あかるい ゆたかな 街づくり

愛のまちふれあい農園 入園者募集

愛のまちふれあい農園(貸し農園)の入園者を募集します。

この農園は家庭菜園向きで、家族とともに自然とふれあい、土と親しみ、農業への理解も深めることができる農園として、平成9年から開設しています。

個人・団体・市内外を問わず入園できますので、この機会にぜひお申し込みください。

場 所：雲仙市愛野町乙城ノ尾原
(国道57号沿い、看板あり)

1区画面積：15㎡

入 園 料：1区画 1,385円(1年間)

設 備 内 容：農具各種・水道

栽培可能な作物：家庭用野菜類であれば、特に制限なし

健康づくりにもなりますよ♪



申し込み・問い合わせ

愛野総合支所 産業建設課 ☎0957(36)2111

**のんのこ温水センター
臨時休館のお知らせ**
11月7日(火)～17日(金)の間、県央県南クリーンセンターの点検整備のため、休館します。期間中、利用者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
なお、18日(土)～20日(月)は風呂のみの営業、21日(火)

諫早社会保険事務所
☎0957(25)1663

問い合わせ

このことにより、現況届の提出が不要となり、受給者の負担軽減が図られます。
ただし、加給年金額対象者の生計維持確認や、診断書等の提出は、引き続き必要です。

**介護予防推進の
シンボルマーク募集**
長崎県では、介護予防を推進するために、シンボルマークを募集します。
地域ぐるみで、介護予防に取り組み、高齢者が地域で生き生きと生活している状況をイメージした、親しみやすいシンボルマークをデザインしてください。
応募資格 県内に在住の人
募集締切 11月30日(木)(当日消印有効)
賞・最優秀賞1点 賞状、副賞

県央県南広域環境組合
☎0957(35)8200

問い合わせ

は休館日、22日(水)から通常営業です。

**長崎県最低賃金
時間額611円**
長崎県最低賃金は10月1日から時間額611円に改正されました。
この最低賃金は、長崎県内の事業所で雇用されるすべての労働者(臨時・パートタイマー・アルバイトを含む)に適用されます。

賞(3万円相当の県産品)
・優秀賞 2点 賞状、副賞
(1万円相当の県産品)
問い合わせ・申し込み
長崎県福祉保健部長寿社会課
☎095(895)2434
〒850-8570
長崎市江戸町2-13
「介護予防推進シンボルマーク募集係」

長崎労働局労働基準部監督課
☎095(801)0030

問い合わせ

日時 11月23日(木)
午前9時～午後5時
☎0120(793)283

賃金不払残業無料電話相談
長崎県労働局では、11月を「賃金不払残業解消キャンペーン月間」と定め、あつてはならない賃金不払残業(いわゆる「サビス残業」)の撲滅に取り組んでいます。その一環として、次のとおり「サビス残業」に関する相談をお受けします。お気軽に相談してください。

長崎労働局賃金室
☎095(801)0033

問い合わせ

特定の産業には、産業別最低賃金が定められています。

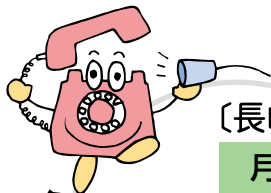
飲酒運転は犯罪です

飲酒運転による痛ましい事故が後をたちません

飲んだら乗らない!
乗るなら飲まない!!
車を運転する人には酒を出さない!!!

飲酒運転は絶対にやめましょう





〔長崎〕095(826)5511 長崎県保険医協会

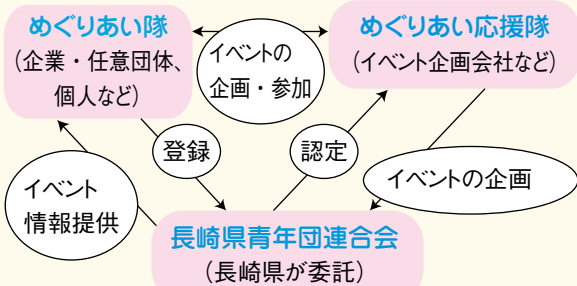
月	息切れ
火	圧迫骨折
水	インフルエンザの予防接種
木	耳閉感について
金	洗口剤
土・日	分娩時の大出血 その③ 胎盤早期剥離

☆午前9時～翌朝9時までの24時間、同じ内容のテープが流れます。

ながさきめぐりあい

少子化の主要因とされている晩婚化や未婚率の上昇に歯止めをかけるため、県では、男女の出会いのきっかけづくりとなる場を提供する「ながさきめぐりあい事業」に取り組みます。

♡結婚したい個人に企業等の協力を得て、男女の出会いの場（イベント）を提供します



♡めぐりあい隊への登録

資格：結婚を希望している独身男女

方法：パソコンまたは携帯からメールマガジンに登録（ホームページ <http://meguriai-nagasaki.jp>）

→登録したアドレスにメールマガジンが届く→気に入ったイベントに参加申込→すてきな出会いがあるかも…♡

問い合わせ

○めぐりあい事業ホームページ

<http://meguriai-nagasaki.jp>

○事務局 長崎県青年団連合会

☎0957 (53) 3220 ファクス 0957 (53) 3650

○長崎県子ども政策局

☎095 (895) 2683

小浜ば花いっぱいにするで事

問い合わせ

対象者 園児・小学生・一般
参加料無料（昼食あり）
※事前申し込みが必要です

日時 11月11日（土）
午前10時～午後2時
場所 小浜町歴史資料館
（雨天時は小浜町南本町公民館）

「小浜ば花いっぱいにするで」の「秋の彩展」の一環として、長崎大学教授や学生・卒業生の方々と、美術を通して交流を計画しています。多数の参加をお待ちしています。

第11回「秋の彩展」

事務局（城谷）
☎090(2504)2836

畜産試験場一般公開

動物とのふれあいを体験しませんか。

日時 11月11日（土）

午前10時～午後3時

場所 長崎県畜産試験場

内容 試験研究紹介、乳しぼり体験、子牛・子豚とのふれあい・ヒヨコ牧場、お絵かきコーナー、トラクターの体験乗車、畜産物の試食コーナー、畜産物販売コーナー

問い合わせ
長崎県畜産試験場
☎0957(68)1135

橘湾イカ釣り体験

日時 11月11日（土）・12日（日）（1泊2日）

対象者 小学4年生以上の子どもとその保護者

定員 80人（定員になり次第締切）

経費 4070円

問い合わせ・申し込み

県立千々石少年自然の家
☎0957(37)2769
ホームページ
<http://www8.ocn.ne.jp/~tjwa/>

自治医科大学（医学部）入学者募集

資格 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した人（19年3月卒業見込含む）、またはこれと同等以上の学力が認められる人。

募集人員 100人

第一次試験日 19年1月29日（月）・30日（火）

出願期間 19年1月5日（金）～1月23日（火）

問い合わせ

長崎県福祉保健部医療政策課
☎095(895)2463

国立口之津海上技術学校生徒募集

資格 中学校卒業以上（19年3月卒業予定者含む）

募集人員 30人

試験日

・推薦 19年1月26日（金）

・一般 19年2月11日（日）

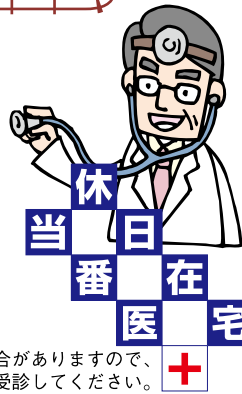
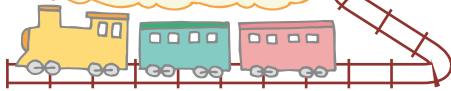
問い合わせ

国立口之津海上技術学校
☎0957(86)2151

国立波方海上技術短期大学校学生募集

資格 高等学校卒業（19年3月卒業見込含む）または同等以上の学力があると認められ

お知らせ



☆変更される場合がありますので、電話連絡後、受診してください。

日	医療機関	電話番号	町名
3日	松尾胃腸科外科医院	0957(78)1000	国見町
	天野医	0957(37)2015	千々石町
5日	大田整形外科	0957(78)5413	国見町
	木戸医	0957(74)2046	小浜町
12日	松本内科医院	0957(65)3333	国見町
	耳鼻咽喉科・気管食道科・外科 菅医院	0957(88)3131	南串山町
19日	前田内科胃腸科医院	0957(77)3089	瑞穂町
	馬場医	0957(73)3666	小浜町
23日	よこた医	0957(77)2000	瑞穂町
	城代医	0957(37)2032	千々石町
26日	長田医	0957(77)3622	瑞穂町
	副島内科クリニック	0957(74)3700	小浜町

ご寄付のお礼

◎千々石中学校へ図書の寄贈

・濱崎健治様（千々石町）
ご子息の淳様ご逝去に伴う香典返しに代えて

◎雲仙市奨学資金基金へ

・青野三千年様（千々石町）
奥様のヒサ子様ご逝去に伴う香典返しに代えて
・田中ハツミ様（千々石町）
ご主人様の富夫様ご逝去に伴う香典返しに代えて
以上の方から寄付をいただきました。ありがとうございました。

場所 県南保健所

日時 11月8日（水）
午後1時30分～3時

県南保健所では、定期的に「パーキンソン病友の会」を開催し、勉強会や情報交換などを行っています。今月は次の日程です。気軽に参加してください。

パーキンソン病友の会

国立波方海上技術短期大学校
0898(41)5278

問い合わせ

・一般（前期）
11月25日（土）
・一般（後期）
19年1月27日（土）

募集人員 90人
試験日

内容 講話・体操「日常生活の工夫とリハビリテーション」

問い合わせ

県南保健所 地域保健課
0957(62)3287

農林水産統計の調査員募集

農林水産省では、各種の農林水産統計の作成過程の調査に、広く国民の皆様に参加していただくため、「統計調査員」や「調査補助者」を募集しています。

問い合わせ・申し込み

九州農政局長崎農政事務所
島原統計・情報センター
0957(62)6125

社会活動協力支援の公募

長崎ロマン遊技事業協会では、地域社会の安全・活性化、児童等の健全育成および社会福祉の向上等を援助する社会活動協力支援の事業を行っています。

地域社会文化活動を行う個人や団体、グループなどを公募しています。

公募締切 11月15日（水）

問い合わせ

長崎ロマン遊技事業協会
095(822)2666

お詫びと訂正

広報10月号に誤りがありました。深くお詫びし、訂正・追加します。申し訳ありませんでした。

訂正

●7ページ：陸上競技

（誤）【40～44歳・男子】砲丸投

第1位 森田和富（吾妻）

（正）【45～49歳・男子】砲丸投

第1位 森田和富（吾妻）

●8ページ：水泳競技

【60歳代・男子】25mバタフライ 第1位

（誤）田中祐一 →（正）田中佑一

追加

●7ページ：陸上競技

【40～44歳・男子】100m 第1位 島田 学（愛野）

【45～49歳・男子】3000m 第1位 高原信彦（吾妻）

【60歳以上・男子】3000m 第1位 田中佑一（小浜）

●9ページ：第61回国民体育大会長崎県選手団

○陸上少年女子

選手 永岡 飛鳥（千々石町）

市役所 秘書広報課

問い合わせ

兵庫県健康生活部健康局疾病対策課検診指導係
078(341)7711
（土・日・祝日を除く午前9時～12時、午後1時～5時）

兵庫県では、肺に石綿による症状がある人で、病院での診断結果により経過観察が必要とされた人を対象に、半年に1回の経過観察にかかる費用を負担する「石綿（アスベスト）健康管理支援事業」を実施しています。
過去に兵庫県にお住まいの人も対象となります。

兵庫県における石綿（アスベスト）健康管理支援事業

ありがとうございました

本校吹奏楽部が8月上旬に京都府舞鶴市での「第30回全国高等学校総合文化祭」出場しました折りの協賛金の募金に際しましては、保護者、同窓会、地域の方々に暖かいご協力をいただき誠にありがとうございました。

お陰様で約70名が会場において長崎県代表として恥じる事のない演奏とパフォーマンスを披露することができました。

来る11月11日（土）に本校菖蒲祭（文化祭）において、練習の成果を披露いたしますので、お誘い合わせの上、ご来校ください。

長崎県立口加高等学校校長 宮崎芳之

お知らせ



第51回 長崎県美術展覧会公募展移動展
～入場無料～

今回の移動展では、7部門(日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン)の入賞者、地元入選者作品等約120点が展示されます。

日時: 11月23日(木)～26日(日) 9:00～17:00

場所: 愛野農業者トレーニングセンター
(愛野町公民館前)

初日の23日は午前10時15分から12時まで、デジカメとパソコンを使ったワークショップも開催されます。

※ワークショップは申し込みが必要です(定員20名)

問い合わせ・申し込み

教育委員会生涯学習課 ☎0957(37)3113

シエナブラスと奏でる
♪市民音楽祭♪

世界的指揮者の佐渡裕が首席指揮者を務め、全国的に人気を集めるプロフェッショナル吹奏楽団「シエナ・ウインド・オーケストラ」の実力派金管楽器奏者によって構成される金管10重奏のアンサンブル、「シエナブラス」によるコンサートが開催されます。レパートリーは古典からポピュラー、ジャズと多彩。

卓越した技量と雑妙なアンサンブル、華麗なシエナ・サウンドにご期待ください。

南申中学校も出演します。

日時: 11月26日(日) 午後2時開演

場所: ハマユリックスホール

入場料: 無料(要整理券)

整理券は雲仙市教育委員会、各分室、国見町文化会館、ハマユリックスホールにて配布中。

問い合わせ

教育委員会生涯学習課 ☎0957(37)3113

恋の始まりを、待ってるだけですか?
Love 2006 ザ 出逢い

◎サークルトークでドキドキ自己紹介◎
♪買出しに行ってわいわいクッキング♪
★☆夜はキャンプファイヤー☆★
素敵な出逢いを見つけに来ませんか?

日時: 12月2日(土)～3日(日)(1泊2日)

場所: 千々石少年自然の家(ログハウス)

参加費: 男性…3,000円 女性…2,000円

参加資格: 20歳以上の独身男女(各16名)

※応募者多数の場合は抽選となります。

申込期限: 11月17日(金)まで

問い合わせ・申し込み

吾妻町青年団(午前9時～午後9時)

☎090(1165)9329(白山)



舞華連メンバー募集

♪ファミリー的な雰囲気の中で活動中♪

「舞華連」では《よさこい踊り》と一緒に楽しめる仲間を募集しています! 年齢・性別問いません! 一度見にいらしてください。お待ちしております◎



練習日: 毎週木・土曜日
(午後8時～10時)

場所: 市立千々石
第一小学校体育館

問い合わせ

中村 ☎0957(37)3822

福島 ☎0957(37)2142

野の花 風館まつり

自立した生活を目指し、地域の方とふれあうために「野の花風館まつり」を計画しました。

日時: 12月2日(土)・3日(日)
10:00～15:00

場所: 野の花 風館
(国見町多良良丁
1366-1)

内容: ○バザーコーナー
○喫茶コーナー
○展示販売コーナー
○合唱演奏

問い合わせ

精神保健福祉地域活動所
ふれあい工房 野の花

☎・ファックス 0957(78)3526

お祝いのことば

まずは、1977年の第32回国体以来29年ぶりの優勝という快挙の報に接し、岩永竜太君の今回の偉業に対し心からのお祝いを申し上げます。

しかも、岩永君が、我が雲仙市の吾妻町出身であることを知ったときには、驚きと感動を覚え、二重の喜びに浸ったものであります。

岩永君は、「自分の夢に必要なことは自分でやる」という確固たる自立心を持ち、たゆまぬ努力で、この栄冠を勝ち取られたことだと思いますが、コーチの方が言われた「勝った」というよりも「相手に負けなかった」というコメントを聞き、レスリングの難しさと岩永君の凄さを再認識した次第であります。

この快挙を成し遂げた岩永君、そしてそれを支え育み続けた岩永家のご家族の皆様方、そうした多くのご支援とご協力が今回の快挙の原動力と確信致しますし、引いては、郷土吾妻町で生まれ育ったという誇りこそが今回の岩永君に勝利をもたらしたものと信じます。

岩永君の今後益々のご活躍を祈念して、お祝いの言葉に代えさせていただきます。

雲仙市長 奥村 慎太郎



市長へ優勝報告に訪れた岩永君(写真右)と喜多監督(写真左)